

【案件概要】

クミ県3準郡における安全な水へのアクセス向上計画

1. 計画の概要

被供与団体	国際開発協会
供与額	88,711米ドル
署名者	キム・ヨン・スン(代表)
計画名	クミ県3準郡における安全な水へのアクセス向上計画
実施地	クミ県ムコンゴロ, ニェロ及びオンギノ準郡(ウガンダ東部)
供与内容	深井戸14本
贈与契約署名日	2017年3月7日

ウガンダ東部に位置するクミ県は、近年農業の増加により水源が減少しており、深刻な水不足に陥っています。大勢の住民が数少ない水源を家畜や野生動物と共有している他、洗濯や水浴びにも利用しているため、安全な水へのアクセスは大きな問題であり、腸チフス、コレラ、皮膚病等の水因性疾患が長年にわたり蔓延しています。水汲みは女性の仕事とみなされており、水を求めて長距離を移動しなければならず、道中に性的被害に遭うケースも多く、性病や望まぬ妊娠の原因にもなっています。さらに、一日の大半を水汲みに費やさなければならないため、所得向上のための活動ができず、わずかな所得も水因性疾患の治療等に充てなければならず、安全な水へのアクセスの問題が地域住民の生活環境向上の機会も奪っています。本計画では、深井戸が14本建設され、女性や子どもの水汲作業の負担軽減及び水因性疾患の減少により、案件対象14教区の対象住民18,737名が裨益します。

2. 贈与契約署名式

2017年3月7日、在ウガンダ日本国大使館において、中村温臨時代理大使とキム・ヨン・スン代表の間で贈与契約が署名されました。[プレスリリース\(英語\)](#)

